

平成29年度ライフサポートをつなぐ事業報告

平成29年4月からひまわり園に事業所を移し、平成30年3月末で、開所より4年となりました。開所当初より経営的に厳しい状況にあり、この一年も、従来のきめ細やかな支援を提供することを大切にしながら、管理者、職員で居宅事業会議を行い、事業の安定した運営を検討してきました。

結果、事業に係る経費の削減と人的資源の有効活用により、事業の継続ができるような収支に近づくことができました。

平成29年度の報告を以下の通り行います。

1. 利用者の状況

年度	契約者数(下段は平均実利用者数)					
	総契約者数	身体介護	家事援助	通院等 介助	移動支援	重度訪問
28年度	63	28	24	5	31	1
	28	10	8	1	16	1
29年度	59	24	18	2	35	1
	36	18	7	2	19	1

2. 事業内容について

(1) 居宅介護事業（障がい福祉サービス）

ご自宅に訪問し、調理、洗濯、買い物、入浴、衣服の着脱、整理整頓等日常生活の支援、調理補助などの生活の質の向上、また、内科、歯科や耳鼻咽喉科等の通院の支援を行いました。

(2) 重度訪問介護事業（障がい福祉サービス）

居宅介護事業に準じ、家電製品の操作や日常生活に生じる介護に対応するための見守り等の支援を行いました。

(3) 移動支援事業（地域生活支援事業）

外出に係る支援を行いました。外出の目的としては、地下鉄やバスなどの公共交通機関を用いての買い物、食事等が多い状況でした。また、通院時の付き添い等の支援も行いました。

3. 支援者の状況 平成30年3月31日現在

(1) 支援体制

常勤職員 2. 5 名（男 2 名・女 1 名）に加え、その他登録ヘルパーや法人職員の協力を得て支援を提供しました。

	登録ヘルパー		協力職員	
	男	女	男	女
平成 27 年度	0	3	5	5
平成 28 年度	0	3	6	7
平成 29 年度	0	4	6	9

（２）職員会議及び外部研修

事業所内での職員会議、ケース会議を行いました。

外部研修

- ・ 精神保健福祉基礎研修（福岡市精神保健福祉センター）
- ・ JUST（福岡市社会福祉事業団）
- ・ はじめの一步（発達障がい者支援センター）
- ・ 福岡市障がい者生活支援事業所連絡会 研修会
- ・ 福岡市障がい関係施設協議会 居宅介護部会